

WBC Competitor's Manual

# WBC Competitor's Manual

WBC 競技者マニュアル

WBC COMPETITORS MANUAL

Approved by the

WBC Board of Directors

February 1, 2007

# WBC Competitor's Manual

## 目次

- 1 参加競技者
  - 1.1 登録用紙
  - 1.2 費用
  - 1.3 競技者からの質問について
- 2 大会規則
  - 2.1 WBC 定義
    - 2.1.1 エスプレッソ
    - 2.1.2 カプチーノ
    - 2.1.3 シグニチャーベバレッジ
- 3 大会進行
  - 3.1 大会の流れ
  - 3.2 準備時間の前段階
    - 3.2.1 定刻集合
    - 3.2.2 競技中の音楽
    - 3.2.3 グライNDERのセットアップ
    - 3.2.4 ステーションのセットアップ
  - 3.3 準備時間
  - 3.4 技術的問題
  - 3.5 競技時間
  - 3.6 清掃時間
- 4 WBC 認定審査員
  - 4.1 ヘッドジャッジ(主審)
  - 4.2 テクニカルジャッジ(技術審査員)
  - 4.3 センサリージャッジ(感応審査員)
- 5 審査基準
  - 5.1 競技エリア
  - 5.2 味覚評価
  - 5.3 ドリンクプレゼンテーション
  - 5.4 技術力
  - 5.5 審査員総合印象

## WBC Competitor's Manual

- 6 補足: 競技者情報
  - 6.1 競技者オリエンテーション
  - 6.2 準備 / 練習室
  
- 7 設備、付属品および食材について
  - 7.1 エスプレッソマシン
  - 7.2 グライNDER
  - 7.3 供給される設備および供給品
  - 7.4 持参推奨設備および付属品

## はじめに

本資料は、WBC に参加する全競技者向けのガイドラインです。全競技者は、本資料を参照する前に、WBC ルール規約を熟読しておいてください([www.worldbaristachampionship.com](http://www.worldbaristachampionship.com))

## 1 参加競技者

2007 ワールドバリスタチャンピオンシップ(以下 WBC)は、WBC の関連団体である認定国内団体監修のもと、開催される WBC 認定国内大会で選ばれた資格を有する国内チャンピオンに対して開かれています。

参加者であるあなたは、代表国の有効なパスポート、または代表する国の 24 ヶ月間の就業証明書、または就学証明書が有効かを確認してください。

### 1.1 登録用紙

全競技者は、自分が 2007 年 WBC 大会にきちんと登録されているかを確認してください。もし登録されておらず受付確認書を受け取っていない場合は、以下の事を行ってください。

WBC 競技者登録を [www.worldbaristachampionship.com](http://www.worldbaristachampionship.com) のオンライン上で行ってください。そして、代表国の有効期限内のパスポートのコピー、または 24 ヶ月の就業証明書または就学証明書のコピーを電子メールまたはファックスで WBC イベントマネージャーあてに送付してください。

Attn(あて先) : WBC EVENT MANAGER – Michelle Campbell

Email: [mcampbell@scaa.org](mailto:mcampbell@scaa.org)

Fax: +1 562 624 4104

WBC イベントマネージャーは、登録を受諾する前に全てのエントリーを確認します。確認の手紙がオンライン上の登録フォーム、パスポートまたは法的書類の受領後 2 週間以内に電子メールで各競技者あてにスフされます。

### 1.2 費用

全競技者は、旅費、宿泊費、付属品や食材など大会に必要とされるものに関連する出費について負担しなければならないことをここに強調しておきます。

もし競技者がこれらの費用を捻出できない場合には、これらの費用を負担してくれる自国の認定団体またはその他の外部団体を見つけることは競技者の責任となります。

### 1.3 競技者からの質問について

全競技者は、WBC ルール規約に指示されているルールおよび規定について熟読し理解しなければなりません。WBC ルール規約を理解していないと不服を申し立てても、例外なく認めません。

WBC に関する質問は全て、WBC イベントマネージャーであるミシェルキャンベルあてに電子メールまたは電話にて、直接問い合わせを行ってください。

電子メール: [mcampbell@scaa.org](mailto:mcampbell@scaa.org) 電話: +1 562 624 4100

WBC は競技者が WBC に来場する前に質問することを推奨します。競技者は、また大会開催前のオフィシャルコンペティターミーティングで質問する機会もあります。もし、WBC イベントマネージャーが貴殿の質問に回答できない場合は、適切な団体または関係団体がすぐに質問に回答するように手配します。

## 2 大会規則

4名のセンサリージャッジ(感応審査員)、2名のテクニカルジャッジ(技術審査員)および1名のヘッドジャッジ(主審)が競技者を審査します。各競技者は、4名のセンサリージャッジそれぞれに、1杯のシングルエスプレッソ、シングルカプチーノおよびシングルシグナチャーベバレッジを提供します(かならずエスプレッソベースのもので、アルコールの使用は禁止です)。全部で12杯のドリンクを15分または15分以下で提供します。ドリンクを提供する順番は競技者の自由です。ただし、各カテゴリーの4杯のドリンクについては、全く同じもので同時に提供されなければなりません。(注意:核カテゴリーのドリンクは中身が同じものでなければなりません。ラテアートの模様については、競技者の自由とします。ラテアートは同一カテゴリーの中でカップ4杯とも同じものである必要はありません)。各カテゴリーの4杯のカップには同じコーヒーを使わなければなりません。各カテゴリー(例:エスプレッソ、カプチーノ、シグナチャーベバレッジ)ごとに異なるコーヒーを使うことができます。競技者は、大会中、好きなだけたくさんのドリンクを作ることができますが、審査員に提供したドリンクのみが評価対象となります。

### 2.1 WBC 定義

WBC ルール規約 2.2 章のドリンクの定義およびそのルールを参照してください

#### 2.1.1 エスプレッソ

1杯のエスプレッソは、1オンス(クレマを含む25mlから35ml)の飲み物で、適正で一貫した量(コーヒーと粉の挽きに依存します)のコーヒーで抽出されたものになります。そして、それは華氏195度から205度(摂氏90.5度から96度)の浄化水を使って、8.5から9気圧の圧力で強制的に20秒から30秒で抽出されたものを指します。抽出中、エスプレッソの流れは、温かい蜜のような質感をもち、その抽出結果として、厚く、ダークで黄金色のクリーム(クレマ)が出現します。エスプレッソは2から3オンス(60から90ml)の取っ手のついたカップで提供されなければなりません。エスプレッソは審査員に対して指定どおりに提供されなければなりませんし、スプーン、砂糖、水もすぐに提供されなければなりません。

#### 2.1.2 カプチーノ

1杯のカプチーノは、カプチーノは、シングルエスプレッソ、スチームドミルクとフォームドミルクの調和を作り出す比率が重要なドリンクです。伝統的なカプチーノは、5-6オンス(150-180ml)のドリンクで、取っ手のついた5-6オンス/150-180mlのカップで提供されます。(注意:伝統的なトッピングであるスパイスや味のついたパウダーなどいずれも使用してはいけません。)

#### 2.1.3 シグニチャーベバレッジ

シグニチャーベバレッジは、各競技者によって創られるエスプレッソベースのドリンクです。4

杯のシグニチャーベバレッジの各カップには、最低エスプレッソが1ショット含まれていなければなりません。明確なエスプレッソ感が存在していなければなりません。シグニチャーベバレッジは飲み物である必要があります。すなわち審査員が飲むことができなければなりません。競技者はアルコールや違法な物質が含まれていない限り、シグニチャービバレッジの材料は何でも自由に使用することができます。(注意:このルールは抽出にも同様にあてはまります。シグニチャービバレッジにエスプレッソをしようする競技者は、抽出の材料の中にアルコールが含まれていないかを確認し準備しなければなりません。アルコール分を温めて飛ばしたりしたとしても、食材としてシグニチャービバレッジに使用することは認められていません)

もしシグニチャービバレッジの食材の中に、アルコールが認められた場合、シグニチャーベバレッジカテゴリー内のテクニカル得点表およびセンサリー得点表のポイントは“0”点となります。

全ての食材は、指示に応じて全てを開示しなければなりません。競技者は、シグニチャービバレッジで使用する食材の全てのボトルやパッケージなどを持参しなければなりません。シグニチャードリンクを構成する具材については、競技中に作る事が望ましいです、例として、シグニチャービバレッジとその具材は競技時間中にステージ上で組み合わせられることが望ましいとされます。シグニチャービバレッジの温度はどんな温度でも構いません。

注意:ポータフィルターの中には、コーヒー粉以外の材料や物質を混入してはなりません。もしコーヒー粉以外の材料や物質が含まれている場合には、シグニチャービバレッジカテゴリーの中のテクニカルおよびセンサリー得点表で集計される得点は“0”となります。

### 3 大会進行

大会の開催環境は、3つの競技ステーションから構成されます。3つの競技ステーションはそれぞれ3連のグループヘッドを持ったエスプレッソマシン、1台のグラインダー、1台のブレンダーと小型冷蔵庫が用意されます。各ステーションには、それぞれ番号が1、2、3と割り振られており、それぞれ競技者が割り当てられた時間とステーションに対応しています。各競技者は45分の時間が与えられ、割り振られたステーションで、以下の項目を行います。

1. 準備時間: 15分
2. 競技 / 演技時間: 15分
3. 清掃時間: 15分

#### 3.1 大会の流れ

WBC ルール規約を参照してください

#### 3.2 準備時間の前段階

##### 3.2.1 定刻集合

競技者は自身の予定準備時間 30 分前には、準備 / 練習室にいなければなりません。準備時間開始 15 分前に現地にいない競技者については、失格となる可能性があります。

##### 3.2.2 競技中の音楽

競技者は、競技時間中にかきたい音楽を 1 枚の CD で持参しても構いません。(音楽にはのしりの言葉などが含まれていないようにしてください)。競技者は自分の指名、競技番号を CD ケースに明確に記載しておかなければなりません。WBC イベントマネージャーまたはオーディオビジュアル担当のスタッフに競技開始前に CD を渡してください。これは競技者の責任となります。競技終了後、イベントマネージャーもしくはオーディオビジュアル担当者から CD を回収するのは競技者の責任です。回収されなかった CD については、大会終了後、処分します。

##### 3.2.3 グラインダーのセットアップ

各 1 台のグラインダーを各ステーションに用意します。競技者は支給された大会用グラインダーを使用することができます。また自身で持参したグラインダーまたは支給されたグラインダーと自身のもの両方を使用することもできます。競技者は、競技中 2 台までしかグラインダーを使用することはできません。もし競技者が自身のグラインダーおよび / またはブレンダーを持参した場合、準備時間開始前にイベントマネージャーにその旨を伝える必要があります。ヘッドアシスタントが準備時間前に競技者に確認します。競技者の割り当てられたステーションから前の競技者のものが取り除かれ、清掃されたら、ヘッドアシスタントとステーションアシス

タントスタッフが競技者のグラインダーおよび/またはブレンダーを該当ステーションにもって行き、正しい位置に設置し、電源を入れます。競技者がヘッドアシスタントが自分のグラインダーおよび/またはブレンダーを持ち運ぶのを手伝いたい場合は、手伝っても問題ありません。ただし、グラインダーがいったん設置され、電源が入ったら、競技者はグラインダーおよび/またはブレンダーに触れることは認められません。すみやかにステージを離れなければなりません。

(注意:もし競技者が自分のグラインダーを操作しようとする場合、グラインダーの中は空でなければなりません。競技者の準備時間が始まるまで、ホッパー内にコーヒー豆を入れることは認められません。)

### 3.2.4 ステーションのセットアップ

ヘッドアシスタントは、各競技者の準備時間前に競技者が指定したとおりに各競技者ステーションが確実にセットアップされているか否かに関して責任を持ちます。(例:ヘッドアシスタントは、各競技者のグラインダー、ブレンダーおよび/またはその他の電化設備が競技者の指示に基づきエスプレッソマシンに左右どちらに設置するのかどうかを把握しておかなければなりません)

## 3.3 準備時間

各競技者は、15分の準備時間が与えられます。前の順番の競技者が競技時間に入り5分経過後に、次に予定されている競技者は、WBC イベントマネージャーおよび/もしくはヘッドアシスタントの指示に基づき、15分の準備時間を開始します。

準備時間の目的は、全てのアイテムをステージ上に持参もしくは運びだし、ステーションをセットアップし、競技のためにバー環境を整えます。カートについては、自分の使用するアイテムを競技エリアに搬入出するために使用できますが、各競技者には、競技者が準備エリアからステーションへカートを搬出する際などに手助けしてくれるステーションアシスタントが割りふられます。割り当てられたステーションアシスタントのみが、カートなどを運んだりといった競技者の手助けをすることができます。(ご注意ください:コーチやサポーターの方々、友人や家族など、競技進行中はステージへの立ち入りは禁止されています)

いったん競技者が割り当てられたステーションに入ると、公式の準備時間タイムキーパーが競技者に準備開始の用意ができているかどうかを尋ねます。競技者はカート上のアイテム類に触れる前に、15分の準備時間を計測するタイマーに接続さらえたりリモートコントロールのスタートボタンを必ず押さなければなりません。指名されている公式の準備時間を計測するタイムキーパーは、競技者がリモートコントロールのスタートボタンを押した瞬間にストップウォッチを押します。ステーションアシスタントは、競技者がカートから荷物を降ろしたり、ステーションのセットアップを手伝うことはありません。各競技者は、自分自身でカートから荷物を降ろさなければなりません。ステーションアシスタントは、準備時間終了後時にカートをステージから下げます。カートは競技時間中ステージ上

に残すことは認められていません。もし競技者が用意されたステーションテーブルに合わない、のらない設備品を持参した場合、競技者は 15 分の準備時間開始前に、そのアイテムを床の上もしくは邪魔にならない場所においてよいかどうかを WBC イベントマネージャーに確認しなければなりません。もし競技者が設備品および/もしくは付属品を忘れた場合は、自分自身で取りに戻らなければなりません。アシスタント、サポーター、チームメンバーや観客は何も運んではなりません。

注意: 審査員のプレゼンテーションテーブルは準備時間中にセットアップすることができます。審査員へ提供する水については、準備時間中にテーブルにセットすることができますが、協議時間開始前に水をグラスに注ぐことはできません。もし競技者が準備時間前にプレゼンテーションテーブルをセットしたくない場合、競技時間開始時にセットすることができます。競技者は準備時間中に練習のショットを落とすことを奨励しています。

注意: 準備時間中にカップを温めておくことができますが、競技者の時間開始時にカップ内に水がないようにしておいてください。

競技者は、準備時間 15 分を越えることは認められません。タイムキーパーは 15 分の準備時間中、競技者に 10 分、5 分、3 分、1 分、30 秒の各時点で競技者に伝えます。15 分の時点で、準備時間タイムキーパーが“タイム”と宣言し、競技者にステーションから下がるように伝えます。

### 3.4 技術的問題

WBC ルール規約の 2.8 項目 故障修理を参照してください

### 3.5 競技時間

15 分の準備時間が経過し、審査員の準備が整い次第、司会が競技者に競技中の質問に答えられる余裕があるかどうかたずねます。もし競技者から賛同を得られた場合、司会者は英語で競技者にインタビューします。もし通訳が必要な場合、競技者は登録時に WBC イベントマネージャーに連絡しなければなりません。

各競技者は競技時間を通して、ワイヤレスマイクを身に着けるように指示されます。それゆえ、競技時間中、ライブ放送される形になります。

注意: 競技者はインタビューを受けないことも選択できます。競技時間 15 分の経過状況について把握することは、競技者の責任となりますし、競技時間中、時間確認のためにどの時点で時間を尋ねても構いません。司会者から競技者に対し、準備ができたかどうかをたずねます。競技者は審査員に対して自己紹介する前に、15 分の競技時間を計測するタイマーに接続されたりリモートコントロールのスタートボタンを押さなければなりません。

指定された公式の競技時間タイムキーパーが、リモートコントロールのスタートボタンが押された瞬間にストップウォッチを押します。競技時間開始時に、競技者は自己紹介し、センサリージャッジャー一人ひとりとヘッドジャッジとアイコンタクトを取ります。4 名のセンサリージャッジとヘッドジャッジは審査員プレゼンテーションテーブルの後ろに立っています(評価してもらいたいドリンクは、このテー

ブル上に提供しなければなりません)。15 分の競技時間が始まったら、競技者は、もし準備時間中に審査員プレゼンテーションテーブルのセットアップをしていなければ、テーブルの準備をしてください。

競技者は水を審査員に提供する必要があります。競技者は競技開始時または最初のドリンクを提供するときに審査員に水を出すことができます。

各カテゴリーのドリンクを提供し、審査員による評価が終了すると、ヘッドジャッジの合図に応じて、アシスタントが審査員テーブルからドリンクを片付けます。そのアシスタントは、カップ、ソーサーとスプーンのみを片付けます。もし競技者がアシスタントにクッキー、チョコレート、砂糖やハチミツといった付属品も片付けてほしい場合、ステージに登場する前にヘッドアシスタントに伝えておかなければなりません。

競技時間は競技者がタイマーに接続されているリモートコントロールのストップボタンを押したとき、または競技者が手を挙げて“タイム”と宣言したときに終了します。もし競技者がリモートコントロール上のストップボタンを押さずに、“タイム”と宣言した場合、競技者は、公式のタイムキーパーに明確な終了の合図を送らねばなりません。競技者は、競技時間を終了したいときにいつでも終了することができます。例えば、競技者は審査員へ提供するプレゼンテーションテーブルに最後のドリンクを置いた時点で終わらせることができますし、または、タイマーをストップする前や競技時間を終了する前にステーションに戻って、きれいにしてからでも問題ありません。競技者がタイマーを止めた時点で、公式のタイムキーパーはストップウォッチを止めます。審査員たちは、タイマーに表示された時刻を記録します。もしタイマーが何らかの理由により誤動作した場合、ヘッドジャッジが公式の競技時間タイムキーパーに確認し、時間を記録します。いったん競技時間が終了したら、競技者は審査員達に話しかけ続けることはできません。競技時間後、いかなる会話があったとしても、得点には反映されません。競技者は競技時間終了後、司会者と話を続けることは可能です。ただし、審査員達は、競技時間終了後にかわされたいかなる会話も説明も考慮しません。

注意: 評価は競技時間中の行為に対して行われます。準備および清掃時間は審査の対象にはなりません。審査員達は競技開始時と終了時のステーションの清潔さに関して確認します。競技時間の最大の時間枠は(ペナルティを受けない)15 分です。それ以前に早く終了した場合、競技者はペナルティを受けることはありません。

### 3.6 清掃時間

競技者は競技を終えたら、ステーションの清掃を開始しなければなりません。割り当てられたステーションアシスタントが、競技者が荷物を積み込めるようにカートを手で運ぶことができます。ステーションアシスタントは、審査員プレゼンテーションテーブルを片付けますが、競技者は誰の手も借りず、自分でステーションの清掃を行う責任を負います。もし競技者が自分のグラインダーやブレンダーを持参した場合、ステーションアシスタントがこれらのアイテムを手で運び出す手伝いをします。競技者は、競技後、徹底的にステーションを掃除する必要があります。清掃終了

## WBC Competitor's Manual

後、ヘッドアシスタントがステーションを確認します。もしヘッドアシスタントが、清掃状況が不十分と判断した場合、ヘッドアシスタントは、再度競技者にステーションに戻って清掃してもらうか否かを定めるため WBC イベントマネージャーと相談し、決定します。

## 4 WBC 認定審査員

1 名のヘッドジャッジ(主審)、4 名のセンサリージャッジ(感応審査員)、2 名のテクニカルジャッジ(技術審査員)が各競技者を審査します。

### 4.1 ヘッドジャッジ(主審)

ヘッドジャッジは、審査の過程を監督する責務、また競技中に発生する問題や懸念事項に対する管理責任を負います。ヘッドジャッジは、審査員たちが WBC 基準に従って各競技者を評価しているかどうか、そして審査員達が得点表を正しくかつ完全に記入しているかどうかを確認します。

ヘッドジャッジは競技中に発生するあらゆる問題や懸念事項に関する最終権限を有します。ヘッドジャッジは、競技者の競技時間中、メモを取りますが、ヘッドジャッジの得点は、競技者の総合得点に加点されません。

ヘッドジャッジは競技者の総合得点から得点を減点するかどうかを確認するために、最終の競技時間を記録する責任も持ちます。

### 4.2 テクニカルジャッジ(技術審査員)

2 名のテクニカルジャッジ(技術審査員)は競技者およびステーション周辺に位置します。テクニカルジャッジは以下の基準に基づき、競技者を評価します。(技術得点表を参照してください)

- ・ 競技開始時、終了時の作業エリアのきれいさ
- ・ グライNDERの扱いについて
- ・ 一貫したドーシングとタンピング
- ・ 抽出工程
- ・ ミルクのスチーミング技術
- ・ カプチーノおよびシグニチャーピバレッジの視覚的なエスプレッソベース
- ・ 競技の間中、全体において衛生的か
- ・ クロスの使い方は適切か

2 つの技術得点表の総合計が加算した後、等分し、技術点の平均得点を算出します。この平均点は 4 名のセンサリージャッジの各得点表に加えられます。

### 4.3 センサリージャッジ(感応審査員)

4 名のセンサリージャッジは審査員プレゼンテーションテーブルに位置します。各センサリージャッジは、自分の前に提供されたドリンクだけを評価します。センサリージャッジは、以下の基準に則り、競技者を評価します(感応得点表を参照してください)

- ・ 提供されるドリンクについて競技者が述べていることの正確さ

- ・ ドリンクの視覚的外観
  - ・ 正しい付属品とともにドリンクが提供されているか
  - ・ エスプレッソブレンドの品質
  - ・ 提供されるドリンクの味と質
  - ・ 全てのドリンクの味覚バランス
  - ・ カプチーノの温度
  - ・ シグニチャービバレッジにおける食材の使用方法
- 競技者の細部への注意や全体的な創造性について

### 5 審査基準

競技者は、以下の基準に基づいて審査されます

#### 5.1 競技エリア

競技エリアは、競技開始時、終了後の清潔さに関して評価されます。バーにはしづくがないこと、その日の最初に使うために用意されていたかのごとく整然としていなければなりません。

#### 5.2 味覚評価

各それぞれのドリンクの味に対して得点が付与されます。得点はまた、使用されている原材料およびドリンクの種類に基づいて与えられます。競技者は甘味、苦味、酸味と芳香の調和の取れたバランスを得られるように努力しなければなりません。

競技者は、なぜ自分がこのコーヒーを洗濯したのか、基本の焙煎プロファイル、エスプレッソのブレンド構成、主な味の要素、シグニチャービバレッジに使用している食材や提供するドリンクの背後にある哲学といったものを口頭で審査員達に説明することを強く勧めます。

#### 5.3 ドリンクプレゼンテーション

得点はカップ、グラスや付属品などを含むドリンクの視覚的なプレゼンテーションについて与えられます。これには、カップやソーサーのきれいさ、ドリンクの一貫性、創造性やプレゼンテーションの仕方といった要素を含んでいます。

#### 5.4 技術力

この項目は、エスプレッソマシンやグラインダーに関して競技者が持っている技術的知識に基づいて与えられます。これは、競技者が使っている装置の機能や作動に関する知識および質の高いコーヒーを出すことから清掃スキルまで、どうこの装置類が関係するのかといった点も含みます。

### 5.5 審査員総合印象

審査員が、その競技者自身、競技者の技術力、ドリンクの味、人間性とドリンクのプレゼンテーションなど全体を見て得点を与えます。

## 6 補足:競技者情報

### 6.1 競技者オリエンテーション

WBC 開始前に、競技者オリエンテーションを行います。このオリエンテーションは全競技者の出席が必須となっています。このミーティング中、WBC イベントマネージャーが大会進行について説明し、競技スケジュールを発表し、競技ステージ、バックステージエリアなどの案内をします。このオリエンテーションは、競技者にとって、質問または懸念事項などをイベントマネージャーやヘッドジャッジなどに聞くことができる機会となります

### 6.2 準備 / 練習室

競技者準備 / 練習室としてのエリアを用意します。このエリアは、競技者、ボランティアスタッフおよび WBC 関係者用のものとなります。WBC 審査員は WBC イベントマネージャーの同士なしにこのエリアに入室することはできません。入室は、前述の関係者のみに限られ、家族、プレス関係者やサポーターたちはイベントマネージャーからの許可なしに立ち入ることは認められません。競技者は自分の設備、付属品や食材などをこの部屋に保管しておく事ができます。冷やしておいたり凍らしておかねばならない食材用に冷蔵庫と冷凍庫を用意します。それとまた、この部屋には競技者がグラスやバー用品を洗う事ができるように食器洗浄機も用意されています。競技者は自分で使った皿やグラス類などは自分の責任で洗い、きちんと自分のものであると分かるようにしておいてください。アシスタントやイベント関係スタッフは、食器類やその他の競技用品の破損や紛失に対して何らの責任も負いません。準備 / 練習室には3台の3連グループヘッドのエスプレッソマシンとステージ上の競技用と同一のグラインダーを装備します。練習時間は競技時間に応じて、組まれます(1番手の競技者は最も早い練習時間となる予定です)。競技者は競技者オリエンテーションにて、練習スケジュールを受け取って下さい。

## 7 設備、付属品および食材について

### 7.1 エスプレッソマシン

競技者は2007WBC 公式エスプレッソマシンスポンサーであるラマルゾッコ社より提供されるエスプレッソマシンを使用しなければなりません。公式のエスプレッソマシンとして、ラマルゾッコ FB80、3連のグループヘッドタイプを使用します。エスプレッソマシンはどのような形であれ調整することはできません(例: 競技者は、スチームワンドの先端部分やポータフィルターといったマシン内外の公正部品などを変えることは認められていません)。エスプレッソマシンは、以下の仕様で調整されています。

温度は、華氏195-205度(摂氏90.5-96度)、ポンプの圧力は8.5-9.5気圧となります。何らかの変更および調整を加えた場合は失格となる場合があります。

### 7.2 グライNDER

2007年 WBC の公式グラインダースポンサーは Compak 社です。公式のグラインダーは、Compak K10 Conic WBC です。競技者は、支給されるこのグラインダーを使用することもできますし、自分で持参したグラインダー、または支給されるものと持参したものの両方を使うことができます。

競技者は競技中2台までしかグラインダーを使えません。

注意: 競技者は自身の責任において、持参するグラインダーやその他の電化製品(ホットプレートやハンドミキサーなど)が WBC 開催会場の電気容量に見合うかどうかを確認する必要があります。詳しい電気容量については、全競技者に電子メールにて連絡します。

### 7.3 供給される設備およびアイテム

各競技ステーションには、以下のものが設置されます

- ・ ステーションテーブル(エスプレッソマシン、グラインダー、ブレンダー用)  
長さ:1.83m 幅:0.91m 高さ:0.91m
- ・ 作業用テーブル(ステーションテーブルの左から“L”字型に設置されます。トレーやグラス類や付属品などに使用します) 長さ:1.83m 幅:0.61m 高さ:0.91m
- ・ プレゼンテーションテーブル(審査員テーブル)長さ:1.83m 幅:0.61m 高さ:1.07m
- ・ 小型冷蔵庫
- ・ ラマルゾッコ FB80 3連グループヘッドタイプエスプレッソマシン
- ・ Compak グラインダー K10 Conic WBC
- ・ ブレンダー
- ・ ノックボックス
- ・ 小型製氷機
- ・ アイススクープ

- ・ 牛乳(ホールミルク)
- ・ ゴミ箱
- ・ カート(準備および清掃時間用)

### 7.4 持参推奨設備および付属品

会場で支給される牛乳と氷以外、プレゼンテーションに必要な道具や食材については競技者が持参する必要があります。競技者は自分で選んだ牛乳を持参することもできます。WBC では、緊急の場合に備えて、いくつかの付属品を用意しますが、保証できません。

競技者は自分が使いたい道具や食材(アルコールを除く)については自由に使うことができます。競技者は来場する最中や競技中の破損に備えて予備を準備したほうが良いでしょう。競技者は大会開催中の自分の設備や付属品などについては自分の責任において管理してください。WBC、ボランティアやイベント関係スタッフは競技準備室または競技エリアに忘れたアイテムの安全については何らの責任も負いません。

### 持参推奨アイテム(競技者が自分で持参することが望ましいものは以下になります)

- ・ コーヒー(練習用および競技用)
- ・ グライNDER(任意)
- ・ ブレンダー(任意)
- ・ タンパー
- ・ ショットグラス
- ・ スチーミングピッチャー
- ・ カップ&ソーサー(12杯のドリンク用。予備含む)
- ・ スプーン
- ・ 必要な道具類全て
- ・ 水用のグラス
- ・ 水(審査員用)
- ・ 牛乳(任意)
- ・ タオル類/クロス類
- ・ トレー(審査員へのドリンク提供用)
- ・ 付属品(審査員プレゼンテーションテーブル用)
- ・ ナプキン
- ・ 砂糖
- ・ シグニチャービバレッジ用に必要な設備、付属品
- ・ カート(任意)

## WBC Competitor's Manual

WBC は、全競技者が大会で最善を尽くせることを心から祈っています。  
何か質問がある場合は、遠慮なく WBC イベントマネージャーに連絡してください。

Attn: WBC Event Manager – Michelle Campbell

宛先: WBC イベントマネージャー ミシェル キャンベル

Email: [mcampbell@scaa.org](mailto:mcampbell@scaa.org)

Fax: +1 562 624 4104